

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	600 (修正版)	配信日	2025/9/14	ジャンル	商品知識
テーマ	ロレックス人気モデル⑤-デイトナ-				

ロレックスの中でも特に相場が高騰し続け、常に話題の中心にあるのが「デイトナ」です。入手困難なステータスシンボルとしての側面と、投資対象としての側面を併せ持つモデルだからこそ、今あらためて理解しておきたい一本です。今回はその人気の理由や査定時の注意点を共有します。

1. デイトナの歴史とロレックス内での位置付け

誕生背景（1963 年）

デイトナは、自動車レース「デイトナ・インターナショナル・スピードウェイ」にちなんで誕生したクロノグラフモデルです。高精度クロノグラフ機能とスポーティーなデザインで、ロレックスの中でも異彩を放つ存在となりました。

ロレックス内での立ち位置

プロフェッショナルモデルの中でも「最もステータス性が高い」とされるモデル。実需のみならず投資対象としても世界的に人気が高く、他のモデルに比べても流通量が圧倒的に少ないため、常にプレミア相場を維持しています。

2. デイトナの人気・相場の推移・ユーザー層

人気の理由

- ・クロノグラフの機能美とスポーティーなデザイン。
- ・著名人（ポール・ニューマン、ジョン・メイヤーなど）の愛用による影響。
- ・新品が正規店で手に入らない「入手困難モデル」であること。

相場の推移（近年の傾向）

- ・2010 年頃：Ref.116520（ステンレス）が約 100～120 万円。
- ・2020 年代前半：同モデルが中古で 300 万円超に。
- ・現行 Ref.126500LN（黒文字盤）は 400～500 万円台で推移。
- ・限定的な文字盤や「ポールニューマンダイヤル」は数千万円規模で取引されるケースもあります。

ユーザー層

- ・富裕層、投資家層、時計コレクターが中心。
- ・スポーツモデル愛好家、初めての高額投資時計として購入する層も増加。



3. 仕入れを抑えるトーク例

① 瑕疵ポイントを徹底強調

「クロノグラフはパーツ点数が多いため、オーバーホール費用が非常に高額です。針のリセット不良やプッシュボタンの劣化があると、修理コストを大きく見込まなければなりません。」

② 他モデルとの比較

「サブマリーナや GMT は日常使いで需要が安定していますが、デイトナは趣味性が強く、次の買手層が限られる分だけ慎重に見ざるを得ないですね。」

デイトナはロレックスの中でも特別な地位を持ち、資産性・知名度ともに抜群の人気モデルです。しかし、査定時には相場の高騰リスクやクロノグラフ特有の劣化リスクを踏まえ、仕入れを抑える根拠を明確に伝えることが重要です。今回の知識をトークの引き出しに加え、現場での対応力を高めていきましょう。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	601	配信日	2025/9/16	ジャンル	商品知識
テーマ	パテックフィリップ～ノーチラス～				

パテックフィリップ「ノーチラス」

ノーチラスは、世界三大時計ブランドといわれるパテックフィリップの、ラグジュアリースポーツウォッチです。パテックフィリップ初のスポーツウォッチとして発表され、多くのファンの支持を集めてきました。その誕生の背景と魅力をわかりやすくご紹介します。権威付けや比較トークの際にご活用ください。

1. 名前の由来

「ノーチラス」という名称は、フランスの小説家ジュール・ヴェルヌの小説『海底二万里』に登場する潜水艦「ノーチラス号」に由来しています。

そのデザインも潜水艦の船窓（舷窓）から着想を得ています。

2. コレクション概要

- パテックフィリップは1839年創業、世界三大時計ブランドのひとつ。
- ノーチラスは1976年に誕生した**同社初のスポーツウォッチ**。
- コンセプトは「ウェットスーツにもタキシードにも合う時計」。
- 初代は42mmと大型で「ジャンボ」と呼ばれました。
- その後、ムーンフェイズやクロノグラフ、レディース、シースルーバックなど多彩なバリエーションを展開。



3. デザインの特徴

1. ケース形状

- 八角形（オクタゴン型）ケースは潜水艦の船窓がモチーフ。
- オーデマピゲ「ロイヤルオーク」に比べ、角が柔らかく丸みのあるデザイン。
- サテン仕上げと鏡面仕上げを組み合わせ、上品さと立体感を演出。

1. 文字盤

- 水平エンボス加工（横縞模様）が全モデル共通。
- 素材（ステンレス、ゴールド、ダイヤモンド装飾など）や色が変わっても、横縞が知的で洗練された印象を与える。

1. ケースの「耳」

- 左右に付いた耳はデザインの象徴。
- 見た目だけでなく、防水性を高めつつ薄型化を実現する実用的な構造。

4. 機能

- 高い防水性（ケース構造による信頼性）。
- 薄型ながら日常使用に耐えうる耐久性。
- 自動巻きムーブメント搭載。
- モデルによっては日付表示、ムーンフェイズ、クロノグラフ機能などを備える。



希少性の高いパテックフィリップの時計は、中古市場でも価格が高騰しており、驚くほどの高値がついているケースもあります。

ぜひ権威付けや比較トークの際にご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	602	配信日	2025/9/18	ジャンル	商品知識
テーマ	香木の買取				

今回は「香木」の買取について、**基本的な知識と現場で使えるトーク例**を共有いたします。
香木はチラシにも掲載されており、その参考買取価格は **3,300 万円** と記載されています。
基本の見方や高額買取の実績を知っておくことで、現場での買取チャンスを逃さずにつなげることができます。

■香木とは

香木は、特定の樹木（沈香木など）がカビや菌に感染した際に樹脂を分泌し、その樹脂が長い年月を経て熟成することで生まれる。最大の特徴は **独特の芳香** で、樹脂の熟成によって深み・甘み・苦みなどが複雑に混ざり合った香りを放つ。用途はサイズによって異なる。

- ・ **小さいサイズ**：主に「焚いて使用」され、お香・仏具・茶道具など
- ・ **大きいサイズ**：そのまま「鑑賞用」や「飾り用」として扱われる

■高値になりやすい代表的な香木の種類

・沈香（じんこう）

樹脂を多く含むため、手に取るとずっしりと重く、水に沈むほどのものは特に価値が高くつきやすい。
ベトナム・ラオスなどの希少産地のものは市場でも人気。

・伽羅（きやら）

沈香の中でも最高級とされる香木で、甘みと深み、余韻のある香りが特徴。
特に質の高い伽羅は希少であり、数千万円単位の高値が付くことも。

・白檀（びゃくだん）

インド・インドネシア原産の香木で、爽やかで甘い香りが特徴。
沈香や伽羅ほどの希少価値はないが、香木の中では需要が安定しており、仏具・扇子・お香として幅広く利用されている。

【実際の高額な買取参考価格例】

チラシに掲載してある香木の参考買取価格は **3,300 万円**



■買取につながるトーク例

「このチラシに記載している『香木』と呼ばれる特別な木材には、数千万円の価値が付くことがあるんです。
このチラシに掲載している香木は、実際に **3,300 万円** もの高値が付いたケースもございます。
もしお手持ちに香木らしき品物や、昔から大事に保管されている木材がございましたら、ぜひ一度お持ち込みください。」

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。
※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	603	配信日	2025/9/21	ジャンル	商品知識
テーマ	ロレックス人気モデル⑥ - デイデイト -				

唯一無二の曜日表示と、無垢素材だけで構成される圧倒的な存在感。「デイデイト」はステータスと資産性を兼ね備えたロレックスの最高峰です。今回は、その人気の背景と査定時のポイントを解説します。

1. デイデイトの歴史とロレックス内での位置付け

誕生背景（1956 年）

デイデイトは、世界で初めてフルスペルの曜日表示と日付表示を備えた自動巻き腕時計として誕生しました。

ロレックス内での立ち位置

ロレックスの中でも「最高級ドレスモデル」として位置付けられ、“キング・オブ・ロレックス”とも呼ばれています。ケース素材は金やプラチナなどの貴金属のみで展開され、ビジネス・政治・芸能など、世界の要人が愛用するステータスシンボルとなりました。

進化の歴史

初代 Ref.6511 は日付と曜日を同時に瞬時に切り替える機能を搭載。

以降はデザインを進化させつつ、常にロレックスのフラッグシップとして君臨。

2. デイデイトの人気・相場の推移・ユーザー層

人気の理由

唯一無二の曜日表示。

全てが金・プラチナ素材＝ステータス性と資産性。

相場の推移（近年の傾向）

1980～90 年代モデル（Ref.18238 等）は 200 万円前後から取引。

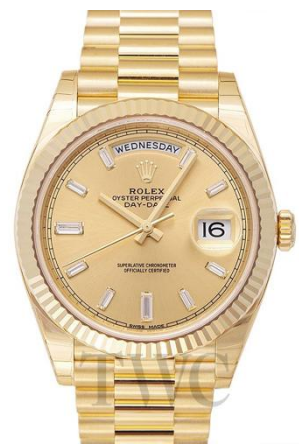
現行 Ref.228238（K18YG×40mm）は相場 600～700 万円台で推移。

プラチナ製はさらに高額で、1000 万円超も珍しくない。

ユーザー層

経営者層、政治家、芸能人、富裕層。

近年は“無垢時計”への投資需要から、相場も堅調。



3. 仕入れを抑えるトーク例

「金やプラチナの相場が今は非常に高騰しているので、デイデイトを手放すには“絶好の売り時”です。

逆にここから相場が下がるリスクもあるため、今の金額でご提示できるのはお客様にとっても大きなチャンスです。」

「無垢素材は華やかですが、傷やブレスのヨレが査定に大きく響きます。今のお品物は良い状態だからこそ高く評価できますが、これがもう少し状態が落ちると査定は一気に厳しくなるんです。今の売却が一番お得ですよ。」

圧倒的なステータス性を誇るデイデイトですが、相場リスクや瑕疵ポイントを伝えることで自然に仕入れを抑えることが可能です。査定現場では、自信を持ってお客様に納得いただけるトークを展開しましょう。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	604	配信日	2025/9/23	ジャンル	商品知識
テーマ	オーデマ ピゲ～ロイヤルオーク～				

オーデマピゲ「ロイヤルオーク」

オーデマピゲはヴァシュロン・コンスタンタン、パテック・フィリップと並び、世界3大高級時計メーカーの一つに数えられている時計・ジュエリーメーカーです。

1972年4月15日の発表以来、時計製造の歴史にかつてないほどの変革をもたらしてきたオーデマ ピゲの「ロイヤル オーク」の誕生の背景をわかりやすくご紹介します。

権威付けや比較トークの際にご活用ください。



1. 名前の由来

「ロイヤルオーク」という名前は、イギリス海軍の戦艦ロイヤルオークに由来しています。デザインモチーフとなったのは、その戦艦の船窓（舷窓）です。

2. コレクション概要

- ・ オーデマピゲは1875年創業のスイス高級時計ブランドで、世界三大時計ブランドの一つ。
- ・ 創業以来、一族経営を守り続け、伝統と革新を両立してきました。
- ・ 1972年、当時のCEO ジョルジュ・ゴレイの発案により誕生したのがロイヤルオーク。
- ・ デザインを手がけたのは「時計界のピカソ」と呼ばれるデザイナー ジェラルド・ジェンタ。
- ・ ステンレススチール製の高級時計という斬新な発想で登場し、ラグジュアリースポーツウォッチの先駆けとなりました。

3. デザインの特徴

- ・ 八角形ベゼルと8本のビス
戦艦の船窓を思わせる独創的なデザイン。
- ・ タペストリー装飾の文字盤
立体的で美しい模様が、ラグジュアリー感を引き立てます。
- ・ ケースサイズ39mmの初代モデルは「ジャンボ」の愛称で人気を獲得。
- ・ その後、より迫力のある「ロイヤルオーク・オフショア」やコラボ・限定モデルも登場し、幅広い層に支持されています。

4. 機能

- ・ 1978年：超薄型パーペチュアルカレンダー搭載モデルを開発（厚さ7.8mm）。
- ・ 1986年：世界初の超薄型トゥールビヨン搭載モデルを発表。
- ・ 2006年：「AP エスケープメント」（潤滑油不要の新機構）を開発。
- ・ 2007年：「フォージドカーボン」（軽量かつ高強度の新素材）を採用。



オーデマピゲはロイヤルオークを中心に、常に新素材や新機構への挑戦を続けています。ぜひ権威付けや比較トークの際にご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	605	配信日	2025/9/25	ジャンル	商品知識
テーマ	ブランド食器の買取				

今回は、チラシ掲載品「ロイヤルコペンハーゲン カップ&ソーサー（参考買取価格：60,000 円）」についてご紹介しながら、ブランド食器の買取ポイントを共有いたします。

■ ロイヤルコペンハーゲン

1775 年にデンマークで設立された、世界的に有名な高級陶磁器ブランド。伝統的な手描きのペイント技術と高品質な素材で知られ、特に青色の「ブルーフルーテッド」シリーズが有名。王室御用達の「王冠」マークが特徴で、歴史と芸術性を兼ね備えた作品はコレクターズアイテムとしても人気が高い。

近年はデンマークだけでなく、タイの工房でも製造されている。

【代表的なシリーズ】

・ブルーフルーテッド

創業当時から続く定番デザインで、**青の花模様**が手描きで施されている。

「プレイン」「ハーフレース」「フルレース」の3種類（画像左から）があり、装飾の細かさで価格が変動。

ブルーフルーテッドは「パターン No.1」と呼ばれ、廃盤デザインや初期物は高額取引される。



・フローラダニカ

18 世紀末にデンマーク王室の特注で製作された、**植物図鑑**をモチーフにしたシリーズ。

現在も製作されており**数十万円**以上することもある。



■ ブランド食器全般の査定ポイント

1. シリーズ・デザイン：代表シリーズや廃盤品はプレミア性が高い。
2. コンディション：欠け、ヒビ、スレは大幅減額要因。ペアやフルセットは評価が上がる。
3. 付属品：箱、保証書、シール付きの未使用品は高評価。
4. 製造年代の見分け方：裏のバックスタンプで製造年代を判別可能。古い年代のものやデンマーク製は希少性が高く、市場価値も上がる。
5. 需要の傾向：国内では「ペアカップ&ソーサー」や「ディナーセット」が安定人気。

■ アポ取りにつながるトーク例

「このチラシに記載している『ロイヤルコペンハーゲンのカップ&ソーサー』は、実際に 60,000 円 という金額が付いたケースもございます。

もしお手持ちにブランド食器や、昔から大事に保管されているカップ&ソーサー、ティーセットなどがございましたら、ぜひ一度お持ち込みください。」



※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	606	配信日	2025/9/28	ジャンル	商品知識
テーマ	ルイ・ヴィトン人気モデル①-キーポール-				

これまでロレックス人気モデルを紹介してきましたが、今回はお客様の持ち込み数でもトップクラスのルイ・ヴィトンシリーズについて共有していきます。

その第一弾として、旅行バッグの代名詞ともいえる「キーポール」をご紹介します。

1.キーポルの歴史とブランド内での位置付け

誕生背景

キーポールは 1930 年代に登場したルイ・ヴィトンの代表的な旅行バッグ。

「Keep All（すべてを詰め込む）」という名の通り、旅を象徴するアイテムとして世界中で愛されてきました。

ブランド内の位置付け

モノグラムやダミエを中心に展開され、ルイ・ヴィトンの“トラベルライン”を象徴する存在。

現在でもスポーツやビジネス用途を含め幅広い顧客層に支持されています。

2.キーポルの人気・相場推移・ユーザー層

人気の理由

- ・軽量かつ大容量で実用性が高い。
- ・モノグラム＝“ルイ・ヴィトンらしさ”を象徴する王道デザイン。
- ・アーティストコラボや限定カラーなども豊富。

相場の傾向

- ・定番のモノグラムやダミエは安定的に取引されており、状態次第で 2～10 万円前後。
- ・バンドリエール（ショルダーストラップ付き）は需要が高く、査定額も伸びやすい。
- ・限定コラボ（村上隆、シュプリーム等）は高騰傾向。

ユーザー層

- ・旅行者、ビジネスマン、スポーツ愛好者など幅広い。
- ・特に若年層からは「ブランド初めてのヴィトン」として選ばれることも多い。



3.仕入れを抑えるトーク

「バッグは状態で大きく値段が変わります。革のヤケや持ち手の黒ずみは再販時にどうしてもマイナスになります。」

「今は中古市場で定番人気ですが、定価改定の影響もあり一時的に需要が強まっています。逆に落ち着くと相場が下がる可能性もあるんです。」

キーポールはルイ・ヴィトンの代名詞ともいえるロングセラーモデルです。一方で、状態や付属品の有無によって査定額が大きく変動しやすいアイテムでもあります。

今回のポイントを活かして、お客様に納得いただきながらも仕入れを抑えるトークを展開していきましょう。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	607	配信日	2025/9/30	ジャンル	商品知識
テーマ	オーデマ ピゲ～ロイヤルオーク オフショア～				

オーデマ ピゲ「ロイヤルオーク オフショア」

「ロイヤルオーク オフショア」は1972年に誕生した「ロイヤル オーク」をよりスポーティに、そして大胆にした「**エクストリームストップウォッチ**」という位置づけのコレクションになります。権威付けや比較トークの際にご活用ください。

1. 名前の由来

「ロイヤルオーク オフショア」は、1972年に誕生したロイヤルオークの派生モデルです。
“オフショア (Offshore)”は「**沖合い**」を意味し、よりタフで大胆なスポーツウォッチを表現しています。

2. コレクション概要

- ロイヤルオーク誕生から約20年後の1993年に登場。
- デザイナー エマニュエル・ギュエによって設計。
- 従来のロイヤルオークよりも大きなサイズ（42mm ケース）と耐衝撃性を強化した構造が特徴。
- 発表当初は「大きすぎる」と批判もありましたが、徐々に評価され、高級スポーツウォッチ市場で確固たる地位を築きました。



3. デザインの特徴

- 八角形ベゼル**
ロイヤルオークの象徴を受け継ぎつつ、より厚みと存在感を強調。
- メガ・タペストリーダイヤル**
ロイヤルオークの細かい模様に対し、大きな格子柄を採用し力強さを演出。
- ボリュームあるケース&ラバーパーツ**
厚みのあるケースに加え、プッシュボタンやリューズをラバーで保護。
- アクティブな雰囲気**
ラバーストラップや鮮やかなカラーを取り入れ、スポーティかつ男性的な印象。



4. 機能

- 高い防水性・耐衝撃性**
ダイバーズモデルでは300m防水を実現。
- クロノグラフ搭載**
初代から現在までスポーツシーンに対応。
- 素材の進化**
2000年代以降はセラミックやカーボン、近年はチタンなどを採用し軽量化&耐久性向上。
- 最新技術**
 - 自社製キャリバーによる高精度と長時間パワーリザーブ
 - インターチェンジャブルストラップシステムで簡単にベルト交換可能

まとめると、「ロイヤルオーク オフショア」は「**力強いデザイン**」と「**高い実用性**」を兼ね備えた**進化版ロイヤルオーク**です。スポーツシーンにも対応できる一方で、高級感も持ち合わせているため、幅広い層から人気を集めています。ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	608	配信日	2025/10/2	ジャンル	商品知識
テーマ	クロノグラフについて				

今回は「クロノグラフ時計の基本操作と、稼働/不動の見極め方」について改めて共有いたします。
クロノグラフは通常の時計と針の役割が異なっており、査定の際に稼働/不動の判断を誤りやすいため、基本を押さえておくことが重要です。

◆ クロノグラフとは？

クロノグラフとは「ストップウォッチ機能を備えた時計」のことです。
通常の時刻表示に加えて、経過時間を計測することができます。
そのため、通常の時計とは針の役割が異なる点に注意が必要です。

- ・クロノグラフ秒針：中央の大きな秒針（ストップウォッチ用/通常は止まっている）
- ・スモールセコンド（小秒針）：通常の時計の秒針に相当し、常に動いている。インダイヤルに「20・40・60」と表記されているものが多い。※配置場所は時計によって異なる。



◆ クロノグラフの基本操作

- ・右側「2時位置のボタン」：スタート／ストップ
- ・右側「4時位置のボタン」：リセット（必ずストップ後に押す）

※稼働中にリセットすると故障の原因になる場合があります。

◆ 稼働チェックのポイント

1. リューズを軽く引き、時刻合わせが可能か確認
2. 自動巻き時計の場合は軽く振って、針が動くか確認
3. クロノグラフ秒針がスタート／ストップするか確認
4. リセットで12時位置に戻るか確認
5. スモールセコンド（小秒針）が常に動いているか確認



◆ よくある誤認例

- ・「中央の秒針が止まっている＝不動」と判断してしまう
- ・インダイヤル針が動かず「壊れている」と誤解する（クロノグラフの時間積算計は使用しないと動きません）
- ・リセット時に針が完全に12時に戻らず「不良品」と思う（軽度のズレは調整で直る場合があります）

査定の際には「中央の秒針」ではなく「スモールセコンドの動き」で稼働を判断するのが基本です。

クロノグラフは構造が複雑な分、誤解も生じやすいため、ぜひ今回のポイントをご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	609	配信日	2025/10/3	ジャンル	業界情報
テーマ	金・プラチナ相場 最新動向				

1. 現在の相場状況

ここ数か月、金とプラチナの相場は大きな注目を集めています。特に金は、世界的な金融不安や各国の地政学的リスクの高まりを背景に、安全資産としての需要が急増し、**過去最高価格**を更新しました。価格水準は歴史的に見ても非常に高い位置にあり、売却を検討されるお客様にとって「チャンス」と言える状況です。一方、プラチナも供給サイドの要因で相場が上昇しています。金ほどの急騰ではありませんが、南アフリカでの大規模な洪水により鉱山が一時停止し、世界全体の産出量が減少したことで、じわじわと価格が上昇しています。こちらも今後の供給が安定しなければ、さらに価格が上がる可能性があります。

2. 金・プラチナ相場が変動する要因

金やプラチナの相場は、株式や為替と同じように世界情勢に敏感に反応します。要因の例として、

- **地政学的リスク**：戦争や国際的な対立が起こると、投資家はリスク資産から資金を引き揚げ、安全資産である金に移します。そのため金価格は上がりやすくなります。プラチナは工業用途が多いため、景気や供給に左右されやすいのが特徴です。
- **産出国の状況**：金は比較的多くの国で産出されていますが、プラチナは南アフリカやロシアといった限られた国に大きく依存しています。そのため、プラチナは産出国で政治不安や自然災害が起こると、供給不安が一気に広がり、価格上昇につながりやすいのが特徴です。

3. 直近の出来事と影響

- **金相場の要因**：直近では、東欧情勢の緊張が相場を押し上げています。ベラルーシがポーランドの領空にドローンを飛ばすという事件があり、欧州全体の安全保障に不安が広がりました。これにより投資家は金を「有事の資産」として買い増す動きを強め、相場は過去最高値を更新しています。
- **プラチナ相場の要因**：プラチナの最大産出国である南アフリカでは、6月に大洪水が発生し、多くの鉱山が一時的に稼働を停止しました。これにより世界全体の供給量が減少し、需要と供給のバランスが崩れたことで、価格が上昇しました。供給サイドの不安は今後も続く可能性があり、価格は当面高止まりする可能性があります。

4. 今日の接客に使える動機付けトーク

こうした背景を踏まえると、「今売る理由」をしっかりとお客様に伝えることが重要です。

以下は具体的なトーク例です。

- **金のケース**「金はいつい先日、過去最高値を更新しました。背景には東欧の緊張や国際的なリスクがあります。こうした時期は投資家が金を買集めるので、価格がさらに上がる可能性もありますが、逆に一度落ち着けばすぐに値下がりするリスクもあります。今はまさに高値圏で売れるチャンスです。」
- **プラチナのケース**「プラチナは南アフリカの洪水で鉱山が止まり、供給が減っています。供給不足で価格が高騰している状況ですが、鉱山が復旧すれば相場が落ち着く可能性も高いです。つまり“高く売れるのは今のうち”と言えます。」

まとめ

- **金**：安全資産として買われ、過去最高値を更新
- **プラチナ**：南アフリカの洪水による供給減少で上昇中
- **接客ポイント**：「世界情勢 × 相場上昇 × 今がチャンス」をお客様に具体的に伝える

👉 加盟店の皆様は、お客様に「なぜ今が売り時なのか」をわかりやすく説明することで、自然に売却の後押しができるはずです。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	610	配信日	2025/10/5	ジャンル	商品知識
テーマ	大判金について				

今回は「大判金」の買取について、基本的な知識と現場で使えるトーク例を共有いたします。

チラシに掲載されている「天正長大判金（てんしょう ながおおばんきん）」は、参考買取価格が2,500万円と非常に高額です。基本知識を押さえることで、現場での買取チャンスにつながられます。

■大判とは

大判は、安土桃山時代から江戸時代にかけて作られた大型の金貨です。流通用の「小判」と違い、大判は将軍や大名への褒美・贈答に用いられ、「権力の象徴」とされました。

大判にはいくつか種類があり、代表的なものだけでも

- ・ 天正大判（秀吉の時代）
- ・ 慶長大判（家康の時代）
- ・ 万延大判（幕末の時代）

などがあり、時代ごとに重さや形、刻印が異なります。

天正大判とほかの大判との大きな違いの1つに **ゴザメ** があります。

- ・ **ゴザメとは**：大判の表面にある細かな傷のような模様。
- ・ 天正大判ではゴザメが非常に不均一で雑になっており、鑑定の目印となる。

■長大判とは

大判の中でも縦長の形状を持つものを「長大判（ながおおばん）」と呼びます。

通常の大判に比べ縦に伸びた特徴的な形で、歴史的にも珍しいタイプです。



■天正長大判金の特徴

- ・ 豊臣秀吉の時代（天正年間 1573～1592 年）に铸造。
- ・ 縦長の独特の形状から「天正長大判」と呼ばれる。
- ・ 秀吉の天下統一期に限定的に铸造されたため現存数はごくわずか。
- ・ 天下統一を進める秀吉が、権威を示すために作らせたと言われる。
- ・ 美しい光沢と歴史的背景から、貨幣でありながら芸術品としても評価が高い。

実際の買取参考価格：チラシ掲載 2,500 万円



■トーク例

「チラシに載っている『天正長大判金』は、豊臣秀吉の時代に作られた大判の中でも特別なものです。実際に 2,500 万円もの価値が付くケースもございます。大判や小判は種類によって価値が大きく変わりますので、ご自宅に古い金貨が眠っているようでしたら、ぜひ一度お持ち込みください。」

※査定時は、墨書きされている大判/小判は比重計に入れないでください。墨が溶けて価値がなくなることがあります。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	611	配信日	2025/10/7	ジャンル	商品知識
テーマ	ブレゲ～マリーン～				

ブレゲ「マリーン」

ブレゲは、「時計の歴史を 200 年早めた」と称される天才時計師アブラアン＝ルイ・ブレゲが創業し、時計愛好家から根強い支持を獲得している同ブランドですが、特に人気のコレクションが「マリーン」です。今回は「マリーン」の歴史と特徴をご紹介します。権威付けや比較トークの際にご活用ください。

1. 名前の由来

「マリーン (Marine)」は、フランス語で「海」を意味します。ブレゲはかつて、フランス海軍の公式時計製造者として時計を納めており、その歴史的なつながりから誕生したのが「マリーン」コレクションです。つまり、海との深い関係を象徴するシリーズです。

2. コレクション概要

- 創業者：アブラアン＝ルイ・ブレゲ（1747-1823）は、“時計の歴史を 200 年早めた”と称されるほどの発明家。
- ブレゲ社は長年にわたり海軍用クロノメーター（航海時計）を製作してきました。
- この伝統をもとに、1990 年に「マリーン」コレクションが誕生。
 - デザインを手掛けたのは「ヴァシュロン・コンスタンタン ヒストリーク 222」などを手がけたヨルグ・イゼック。
 - 初代モデルはラグジュアリースポーツウォッチの先駆けともいえる存在です。
- 第 2 世代（2004 年）では、防水性能を 100m に向上し、サイズを 36mm→39mm へ拡大。
 - ステンレスモデルの追加や夜光塗料の採用で実用性も向上しました。
- 第 3 世代（2018 年）で、デザインとサイズがさらに進化。
 - ケースサイズは 40mm 超のモデルが追加され、ラグ（ベルト取付部）はプレート状に変更。
 - リュースガードは継承されつつも、全体的にスポーティーさを控えめにした上品な印象に。
 - 針や文字盤のバランスを見直し、フォーマルにも使える新しいスポーツウォッチへと進化しました。



3. デザインの特徴

- 波模様のギョシェ彫り：海をイメージしたマリーンならではの意匠。
- ローマ数字のチャプターリング：伝統的でありながら現代的な印象を演出。
- 秒針のカウンターウェイト：舵（かじ）を模したデザインで、航海を象徴。
- サンドウィッチ構造のケース：厚みがありながらも美しい立体感を実現。
- 新型プレスレット：快適な装着感と高いデザイン性を両立。



4. 機能

- 自社製ハイビートムーブメント（28,800 振動／時）を搭載。
- 脱進機とヒゲゼンマイにシリコン素材を使用し、磁気や劣化に強く高耐久。
- 100m 防水を備え、日常生活からアクティブシーンまで安心して使用可能

ぜひ権威付けや比較トークの際にご活用ください。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	612	配信日	2025/10/9	ジャンル	商品知識
テーマ	カルティエ「LOVE ブレスレット」について				

金相場の高騰が続いており、金を使用したジュエリーやアクセサリーの持ち込みが増加しています。今回は、18金（K18）を中心に展開されているカルティエの「LOVE シリーズ」について、その中でも構造や付属品によって査定時の特徴が出やすい「LOVE ブレスレット」に焦点を当ててご紹介します。

■ LOVE シリーズとは

1969年にニューヨークのデザイナー アルド・チプロ によってデザインされたコレクション。

“愛を閉じ込めるジュエリー”というコンセプトのもと、ビス（ネジ）モチーフを用いた独特のデザインが特徴。リング・ブレスレット・ネックレスなど複数のアイテムが展開されており、発売から半世紀以上経った今もカルティエの代表作として高い人気を誇る。

■ LOVE ブレスレットの構造とドライバーについて

LOVE ブレスレットは、ネジで固定する独特の構造を持っている。

また、専用ドライバーが付属品としてついている。

1. クラシックモデル（2本ネジ）

- ・初期のオリジナル構造で、ネジ2本で固定されており、ネジは完全に外れる仕様
- ・コレクター人気が高く、特にヴィンテージ刻印（Cartier Paris など）が入っているものは市場で高値傾向
- ・新モデルよりやや高めに取引されることが多い

2. 新モデル（シングルスクリュー方式：ヒンジ+1本ネジ）

- ・着脱が簡単な改良モデルで、ネジはブレスレット本体から外れない仕様
- ・日常使いのしやすさなど、実用性が査定のポイントとして意識される傾向
- ・クラシックモデルほどのヴィンテージ価値はないため、市場価格は安定傾向にある



■仕入れを抑える比較トーク例

【クラシックモデルの持ち込みの場合】

「こちらのブレスレットはクラシックモデルで、ネジ2本で固定する構造です。

確かに耐久性や重量感などの特徴はありますが、着脱の利便性や日常使いの面では、新モデルの方が利用しやすく、需要が比較的安定している傾向もあります。」

【新モデルの持ち込みの場合】

「こちらは新モデルのシングルスクリュー方式で、ヒンジ付きの改良型です。

一方で、旧モデルには Cartier Paris などのヴィンテージ刻印が入っているものもあり、コレクター需要の観点では旧モデルの方が注目されやすい場合があります。」

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール

No.	613	配信日	2025/10/12	ジャンル	商品知識
テーマ	ルイ・ヴィトン人気モデル②-アルマ-				

前回のキーポルに続き、今回も持ち込み率の高いルイ・ヴィトンシリーズから「アルマ」を取り上げます。女性人気が高く、素材やカラー展開も豊富なアルマは、見た目の印象や状態によって査定額に差が出やすいアイテムです。

1. アルマの歴史とブランド内での位置付け

誕生背景

アルマは1934年に誕生した、ルイ・ヴィトンを代表するハンドバッグの一つです。当初は特注品としてデザインされ、その後「エルメスのケリー」「シャネルのマトラッセ」と並び、女性の憧れを象徴する定番モデルとして確立しました。

ブランド内での位置付け

上品でクラシカルなフォルムと実用性を兼ね備えた“エレガンスライン”の代表格。モノグラム、ダミエ、エピ、ヴェルニなど素材展開が豊富で、ルイ・ヴィトンの多様性を最も体現するバッグとも言われます。

2. アルマの人気・相場推移・ユーザー層

人気の理由

- ・ベーシックながら女性らしさを引き立てる丸みを帯びたシルエット。
- ・ファッション性が高く、カジュアルからフォーマルまで幅広く対応。
- ・耐久性・収納力・軽さを兼ね備え、日常使いにも適している。

相場の傾向

- ・定番のモノグラムやエピは安定的な人気を維持。
- ・ヴェルニ（エナメル）は色によって価格差が大きく、明るいカラーは相場やや低め。
- ・中古市場では1～8万円前後が中心だが、状態や素材により10万円を超えるケースも。

ユーザー層

- ・30～50代の女性層を中心に、長年愛用者が多い。
- ・最近では若年層の“ヴィンテージ人気”により、古いアルマの需要も上昇。



3. 査定ポイント・仕入れを抑えるトーク

査定ポイント

- ・底面の角スレや型崩れ。
- ・ハンドルの黒ずみ
- ・レザー部分のヤケ。
- ・ヴェルニ素材ではベタつき
- ・変色
- ・ひび割れ。
- ・ファスナーの開閉のスムーズさ
- ・金具のサビ。
- ・付属品（鍵・パドロック・ストラップ）の有無。
- 等々

仕入れを抑えるトーク例

「アルマは人気モデルですが、レザー部分の経年劣化が査定に大きく響きます。特にヴェルニ素材は扱いが難しく、再販リスクが高いんです。」

「今は中古市場でヴィンテージ人気がありますが、一過性の流行なので相場が落ち着く前にお持ちいただくのが賢明です。」

アルマはルイ・ヴィトンの中でも長く愛されてきた定番モデルでありながら、素材や状態によって価格変動が大きいアイテムです。査定時には人気の流れや状態を踏まえたトークを行い、お客様の納得を得ながら仕入れを抑える工夫をしていきましょう。

※情報共有メールは、プラチナサポートの特典となっております。プラチナサポート加盟店以外への共有、流用等は禁止されております。

※配信当時の内容のため、現状の内容と異なる場合もございます。予めご了承ください。

プラチナサポート情報共有メール					
No.	614	配信日	2025/10/14	ジャンル	商品知識
テーマ	ランゲ&ゾーネ～ランゲ 1～				

ランゲ&ゾーネ「ランゲ 1」

世界5大時計ブランドの1つとして知られているランゲ&ゾーネは、元祖ドイツ時計のブランドです。今回はランゲ&ゾーネの代表格である「ランゲ 1」の歴史と特徴をご紹介します。権威付けや比較トークの際にご活用ください

1. 名前の由来

「ランゲ 1 (Lange 1)」は、ランゲ&ゾーネ復活後の最初の代表作として 1994 年に登場しました。モデル名の「1」には、“再出発の象徴”という意味が込められており、ブランドの新しい第一歩を示す存在です。



2. コレクション概要

- ドイツ・グラスヒュッテを拠点とする高級時計ブランド「A.ランゲ&ゾーネ」は、第二次大戦後に一度姿を消しましたが、1994 年にウォルター・ランゲ氏によって、復活しました。
- その復活第 1 弾として発表されたのが「ランゲ 1」。
- 特徴的なオフセンターの文字盤配置と大型日付表示（アウトサイズデイト）が注目を集め、瞬く間にブランドのアイコンとなりました。
- ランゲ 1 のデザインは、ドレスデンのゼンパー・オーパー（州立歌劇場）にある「5 分時計」から着想を得ています。

3. デザインの特徴

- オフセンター配置：時刻・秒針・パワーリザーブ表示を重ねず、独立して配置。視認性が高く、デザインバランスも秀逸。
- アウトサイズデイト：ゴールドフレームに囲まれた大きな日付表示。2 枚のディスクを使った特許技術で、非常に見やすい。
- 黄金比デザイン：文字盤全体の配置は黄金比に基づいて設計され、整然とした美しさを実現。
- ドイツ伝統の仕上げ：4 分の 3 プレート構造、チラネジ付きテンワ、ビス留め式ゴールドシャトン、スワンネック緩急装置など、伝統的なグラスヒュッテ様式を継承。
- 「二度組み」工程：一度組み立てたムーブメントを分解・再組立することで、最高精度と美しさを確保。

4. 機能・技術の進化

- 1994 年：ブランド再興とともに初代ランゲ 1 登場。
→ クォーツ主流の時代に、機械式時計の魅力を再び提示したモデルとして話題に。
- コレクション拡大：ムーンフェイズ、GMT（セカンドタイムゾーン）、トゥールビヨン、永久カレンダーなど、多彩な複雑機構モデルを展開。
- 2015 年：新ムーブメント搭載により、パワーリザーブ 72 時間へ進化。精度・安定性が向上。
- 2024 年（30 周年記念）：プラチナ製とピンクゴールド製の限定アニバーサリーモデルを発表。クラシックなデザインを現代的に再解釈した特別モデルとなった。

ぜひ権威付けや比較トークにご活用ください。